

調整

商標

商標「Canon」、キヤノン製品の名称、サービス名等は、キヤノン株式会社の商標または登録商標です。（キヤノングループ各社の商標、登録商標の場合もあります。）Adobe、Adobeロゴ、Acrobat、AcrobatロゴおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。本サービスマニュアル中に記載されているその他の製品等の名称は、一般に各社の商標または登録商標です。

著作権

本サービスマニュアルの著作権は、キヤノン株式会社が保有しています。事前にキヤノン株式会社の書面による許可を得ることなく、本サービスマニュアルの全部または一部を複製、転載、他の言語への翻訳等することを禁止します。

目次

1. ヘッド電圧調整	1
1.1 必要な機材	1
1.2 調整前準備	1
1.3 調整手順	1
2. 印刷総枚数確認・変更	5
2.1 SELPHY CP750	5
2.1.1 必要な機材	5
2.1.2 確認・変更手順	5
2.2 SELPHY CP740	7
2.2.1 必要な機材	7
2.2.2 確認・変更手順	7
2.3 SELPHY CP520	9
2.3.1 必要な機材	9
2.3.2 確認・変更手順	9

1. ヘッド電圧調整

本調整は、MAIN PCB ASS'YまたはPRINT UNITを交換した場合に行ってください。

1.1 必要な機材

- ① 正常に動作するSELPHY CP750/CP740/CP520（修理品とは別に用意しておく）
- ② 本サービスマニュアルに添付されている基準画像（gry_0100.JPG）をコピーしたSDカード
SDカード内の“***CANON”のフォルダ内にコピーしてください。
（DCFフォーマットとしてください。）



- ③ ダイレクトプリント可能なデジタルカメラ
- ④ デジタルカメラに付属のインターフェースケーブル
- ⑤ デジタルボルトメータ

1.2 調整前準備

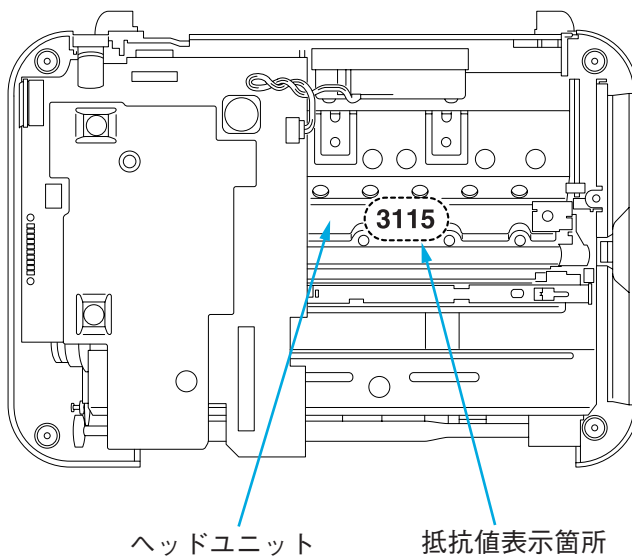
基準画像（②）をデジタルカメラ（③）を経由して正常に動作するSELPHY CP750/CP740/CP520（①）で印刷しておく。

注意：一枚目に印刷したもののみ使用する。

もし印刷に失敗したら5分間待ってから、再度印刷する。

1.3 調整手順

- （1）図に示した箇所に書き込まれている抵抗値（ Ω ）を読みとる。

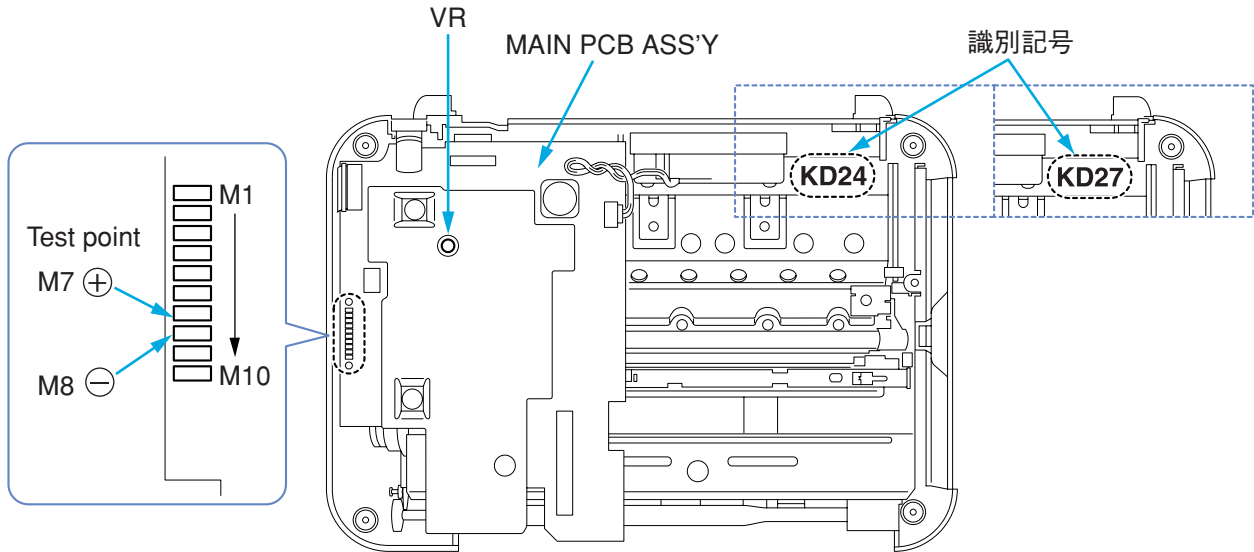


- (2) 以下の計算式で電圧値を計算する。

SELPHY CP750/CP740/CP520共通

注意：ヘッドユニットに記載されている識別記号によって計算式が異なる。

識別記号は、KD24とKD27の2種類がある。



■識別番号：KD24

電圧値= $\sqrt{(\text{抵抗値} \times 0.088)}$

例) 抵抗値 3152Ω の場合

$$\sqrt{(3152\Omega \times 0.088)} \div 16.655V$$

■識別番号：KD27

電圧値= $\sqrt{(\text{抵抗値} \times 0.0845)}$

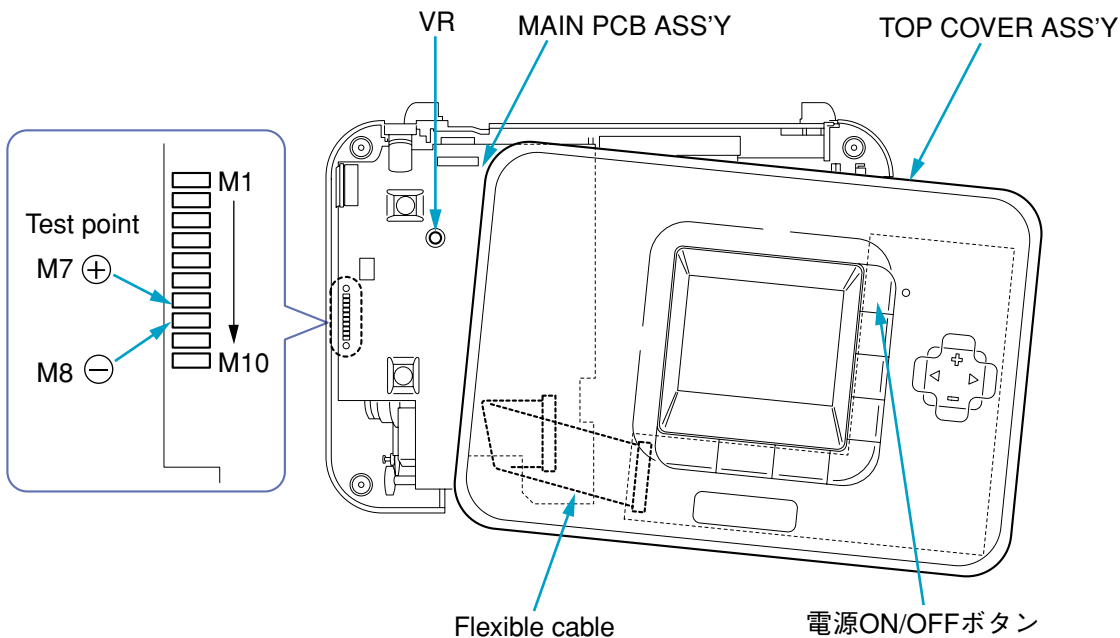
例) 抵抗値 3152Ω の場合

$$\sqrt{(3152\Omega \times 0.0845)} \div 16.320V$$

- (3) 本体の電源を入れる。

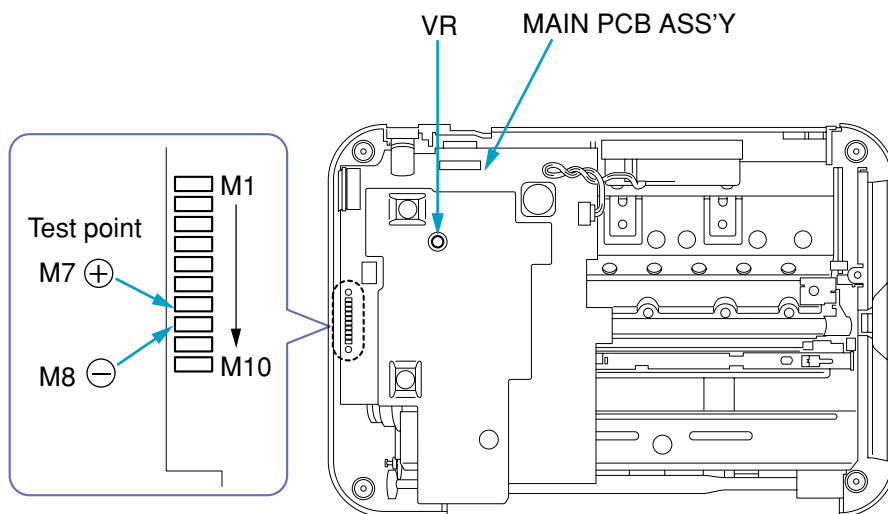
※SELPHY CP750/CP740の場合

TOP COVER ASS'Yと本体をフレキだけ接続させた状態にした後、電源ON/OFFボタンを押して、本体の電源を入れる。

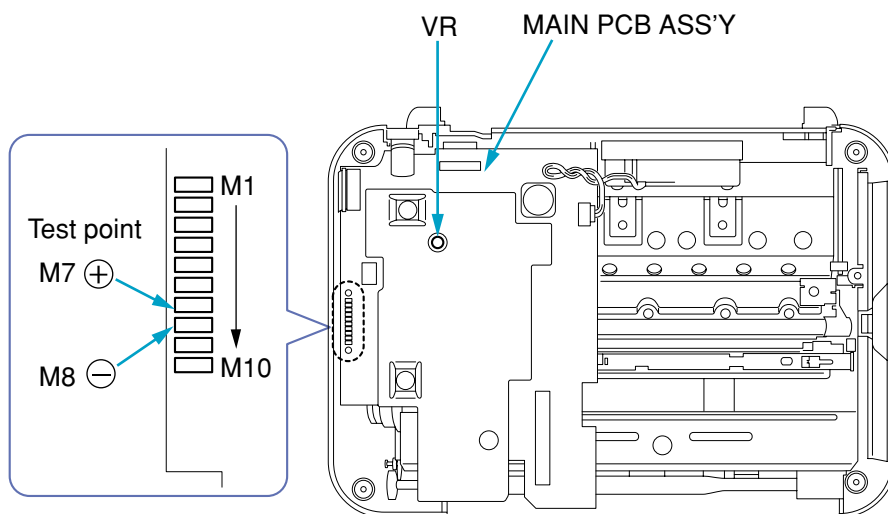


※SELPHY CP520の場合

TOP COVER ASS'Yを本体から外し、AC電源を本体に接続して電源を入れる。
(SELPHY CP520は、AC電源を本体に接続しただけで電源が入る。)

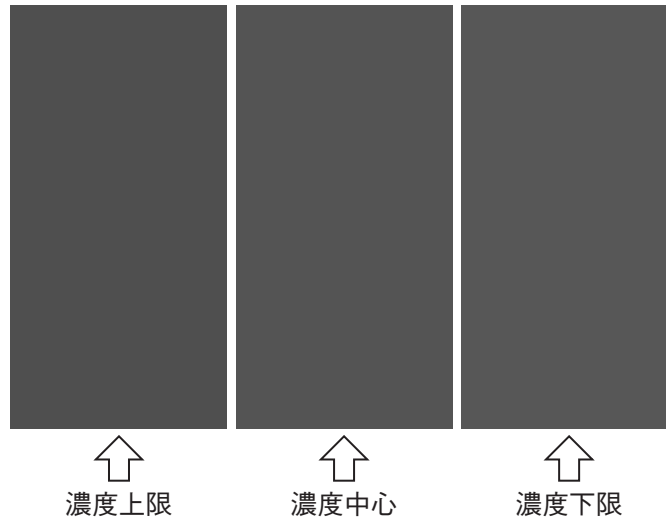


- (4) SELPHY CP750/CP740/CP520とデジタルカメラをインターフェースケーブルで接続し、ダイレクトプリントが可能な状態にする。
- (5) デジタルカメラから任意の画像を印刷し、その印刷中にテストポイント(⊕, ⊖)の電圧を測定しながら、電圧値を(2)で算出した電圧値 ± 0.03 Vになるようにボリューム (VR) を調整する。



- (6) 電圧を調整後、5分間待つ。
 - (7) 基準画像 (②) を印刷する。
- 注意：一枚目に印刷したもののみ使用する。
もし印刷に失敗したら5分間待ってから、再度印刷する。

- (8) 印刷した画像の中心の濃度が、調整前準備で印刷した画像の濃度下限と濃度上限の間に入っていることを確認する。
入っていれば調整終了。入っていなければ (9) 以降に進む。



- (9) 任意の画像を印刷し、その印刷中にテストポイントの電圧を測定しながら、ボリューム (VR) を調整する。
手順 (8) の確認で濃度が濃い方向に外れていた場合は、電圧が0.3V下がるように、濃度が薄い方向に外れていた場合は、電圧が0.3V上がるようにボリュームを調整する。
- (10) 手順 (6) ~ (8) を行う。濃度が限度内に入っていない場合は、電圧を見込みで上げ下げし、再度手順 (6) ~ (8) を行う。

2. 印刷総枚数確認・変更

SELPHY CP750/CP740/CP520では印刷総枚数確認・変更ソフトを使用することにより、プリンタが今までに印刷した総枚数を確認、及び変更することが出来ます。修理時に総枚数の変更が必要な場合に行ってください。

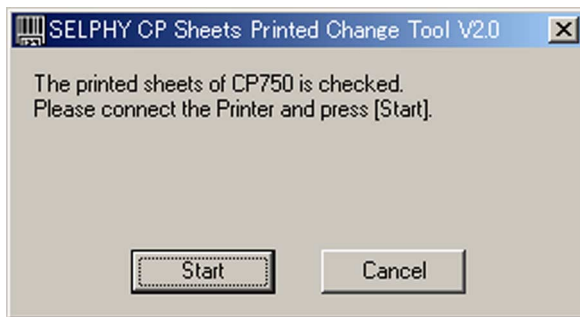
2.1 SELPHY CP750

2.1.1 必要な機材

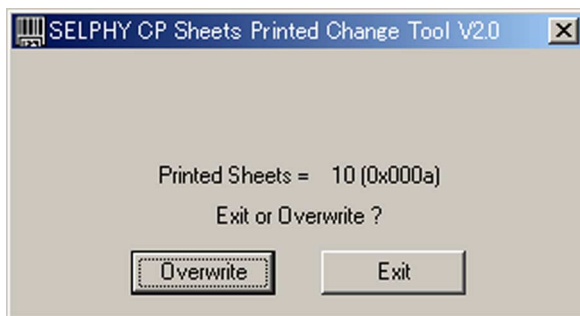
- ① SELPHY CP750のプリンタードライバがインストールされたパソコン。
(対象OS: Windows 2000 / Windows XP)
- ② USBケーブル (市販品)
- ③ SELPHY CP750印刷総枚数確認・変更ソフト「CP750 Sheets Printed Change Software」
(SSISよりダウンロード)

2.1.2 確認・変更手順

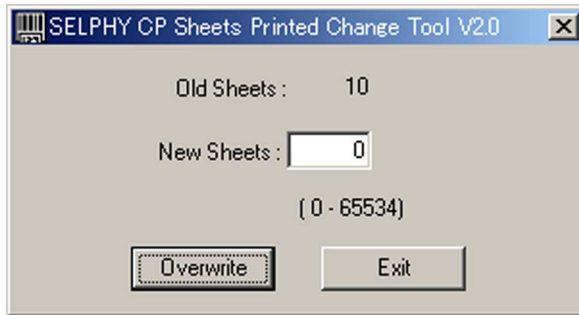
- (1) SELPHY CP750とパソコンをUSBケーブルで接続し、SELPHY CP750の電源を入れる。
CP750FVC.exeをダブルクリックしてソフトを起動する。
下のメッセージが表示されたら[Start]ボタンを押す。



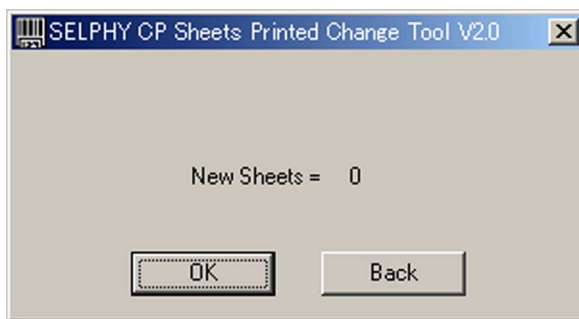
- (2) 下のメッセージにプリンタの印刷総枚数が表示される。
プリンタの印刷総枚数を確認して、変更しない場合は[Exit]ボタンを押して終了する。
変更する場合は[Overwrite]ボタンを押す。



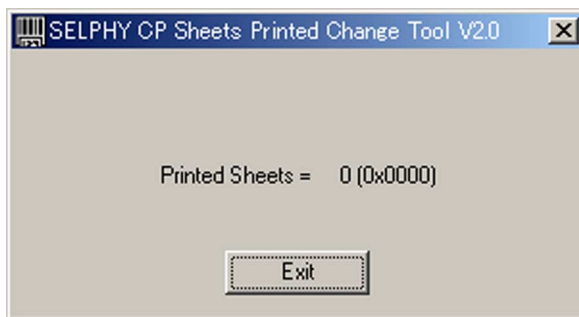
- (3) 下のメッセージのNew Sheets右のBoxに変更する印刷総枚数を入力し、[Overwrite]ボタンを押す。



- (4) 下のメッセージに表示される入力した印刷総枚数を確認し、[OK]ボタンを押す。



- (5) 下のメッセージに変更後の印刷総枚数が表示される。
[Exit]ボタンを押して終了する。（同時にプリンタの電源も切れる。）



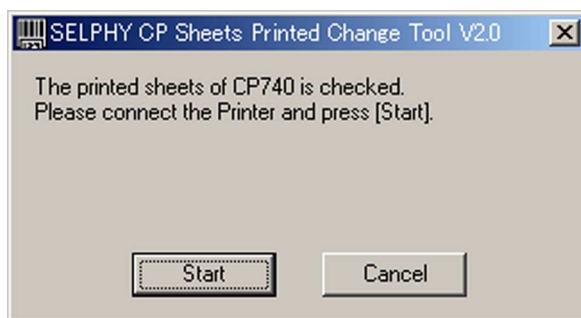
2.2 SELPHY CP740

2.2.1 必要な機材

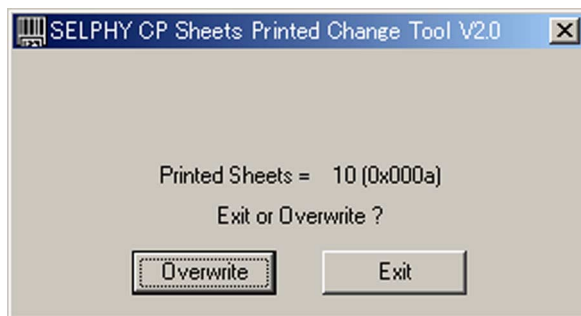
- ① SELPHY CP740のプリンタードライバがインストールされたパソコン。
(対象OS: Windows 2000 / Windows XP)
- ② USBケーブル (市販品)
- ③ SELPHY CP740印刷総枚数確認・変更ソフト「CP740 Sheets Printed Change Software」
(SSISよりダウンロード)

2.2.2 確認・変更手順

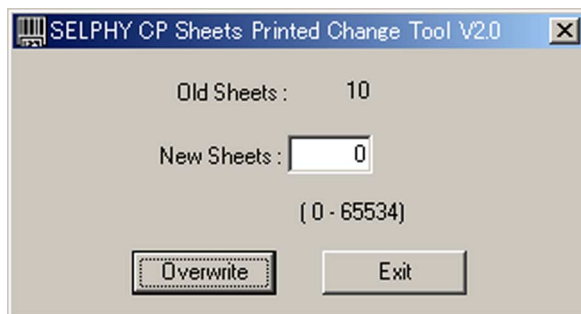
- (1) SELPHY CP740とパソコンをUSBケーブルで接続し、SELPHY CP740の電源を入れる。
CP740FVC.exeをダブルクリックしてソフトを起動する。
下のメッセージが表示されたら[Start]ボタンを押す。



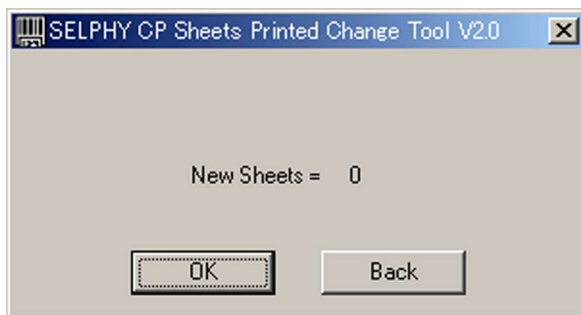
- (2) 下のメッセージにプリンタの印刷総枚数が表示される。
プリンタの印刷総枚数を確認して、変更しない場合は[Exit]ボタンを押して終了する。
変更する場合は[Overwrite]ボタンを押す。



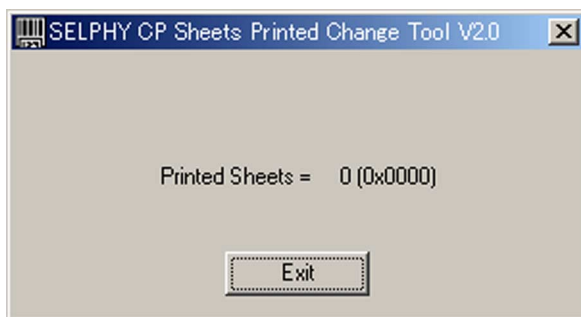
- (3) 下のメッセージのNew Sheets右のBoxに変更する印刷総枚数を入力し、[Overwrite]ボタンを押す。



- (4) 下のメッセージに表示される入力した印刷総枚数を確認し、[OK]ボタンを押す。



- (5) 下のメッセージに変更後の印刷総枚数が表示される。
[Exit]ボタンを押して終了する。（同時にプリンタの電源も切れる。）



2.3 SELPHY CP520

2.3.1 必要な機材

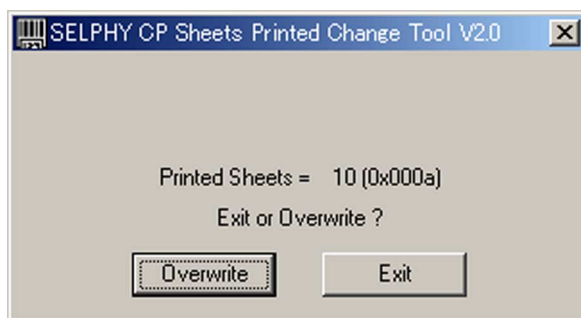
- ① SELPHY CP520のプリンタードライバがインストールされたパソコン。
(対象OS: Windows 2000 / Windows XP)
- ② USBケーブル (市販品)
- ③ SELPHY CP520印刷総枚数確認・変更ソフト「CP520 Sheets Printed Change Software」
(SSISよりダウンロード)

2.3.2 確認・変更手順

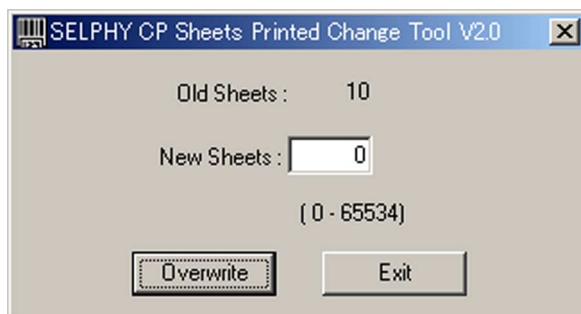
- (1) SELPHY CP520とパソコンをUSBケーブルで接続し、SELPHY CP520の電源を入れる。
CP520FVC.exeをダブルクリックしてソフトを起動する。
下のメッセージが表示されたら[Start]ボタンを押す。



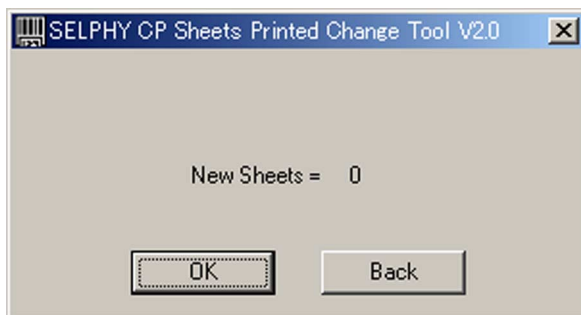
- (2) 下のメッセージにプリンタの印刷総枚数が表示される。
プリンタの印刷総枚数を確認して、変更しない場合は[Exit]ボタンを押して終了する。
変更する場合は[Overwrite]ボタンを押す。



- (3) 下のメッセージのNew Sheets右のBoxに変更する印刷総枚数を入力し、[Overwrite]ボタンを押す。



- (4) 下のメッセージに表示される入力した印刷総枚数を確認し、[OK]ボタンを押す。



- (5) 下のメッセージに変更後の印刷総枚数が表示される。
[Exit]ボタンを押して終了する。

